

福井市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口 (18年度末)	歳 出 額 A	実 質 収 支	人 件 費 B	人 件 費 率 B/A	(参考) 17年度の人件費率
18年度	人 266,249	千円 99,702,106	千円 683,480	千円 20,310,215	% 20.4	% 21.3

(注) 人件費には、特別職職員に支給される給料、報酬等を含みます。

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

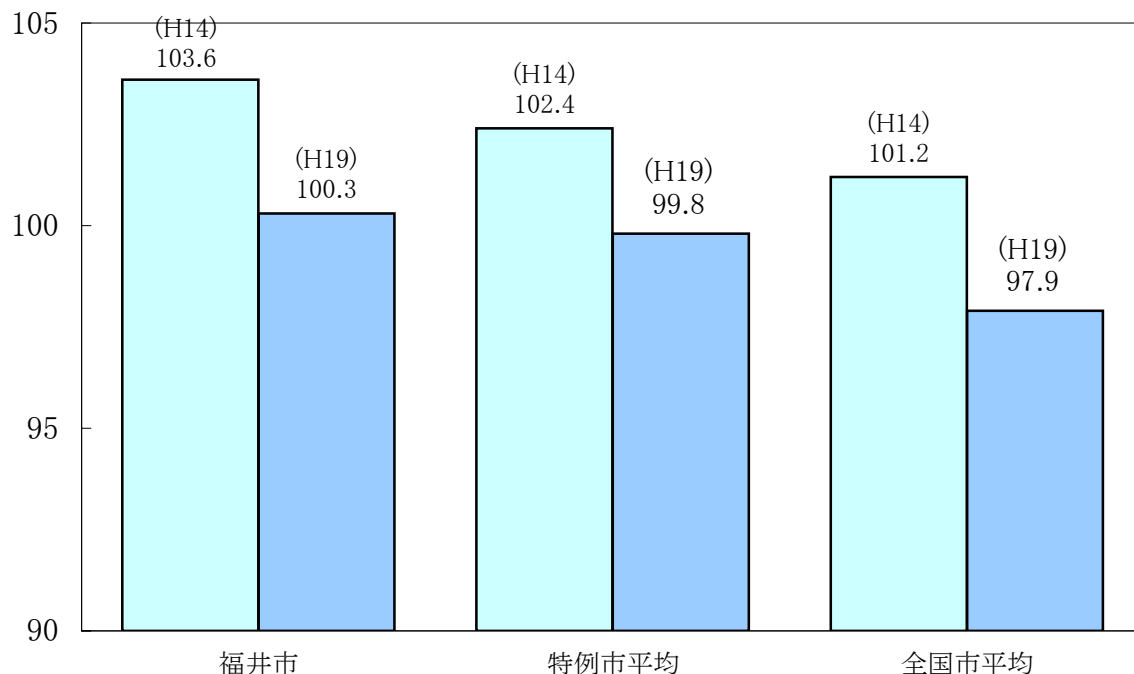
区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	特例市平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
18年度	人 2,224	千円 9,418,567	千円 1,817,346	千円 3,837,855	千円 15,073,768	千円 6,778	千円 7,024

- (注) 1 職員数は、平成18年4月1日現在の人数です。
 2 職員数には、再任用短時間勤務職員数を含みません。
 3 給与費は、再任用短時間勤務職員の給与を含みます。
 4 職員手当には、退職手当を含みません。

(3) 特記事項

特になし

(4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



(注) ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成19年4月1日現在）

①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
福井市	42.0 歳	343,926 円	461,860 円	378,767 円
福井県	43.1 歳	358,531 円	425,769 円	389,338 円
国	40.7 歳	325,724 円	—	383,541 円
特例市平均	43.9 歳	353,917 円	455,293 円	410,211 円

②技能職

区 分	公 務 員					民 間 ※1			参 考 ※3
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 A	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 B	A/B
福井市	47.3歳	316人	346,267円	385,290円	365,639円				
うち調理技師	46.9歳	166人	335,971円	357,130円	345,465円	調理士	41.1歳	241,300円	1.48
うち施設技師	47.9歳	61人	345,030円	370,078円	364,171円	用務員	53.9歳	227,200円	1.63
うち環境技師	42.6歳	53人	336,292円	414,052円	362,977円	廃棄物処理業従業員	43.3歳	299,800円	1.38
福井県	45.8歳	353人	347,452円	388,329円	369,480円				
国	48.8歳	5,193人	287,094円	—	320,514円				
特例市平均	46.0歳	286人	328,327円	392,188円	367,795円				

区 分	参 考 ※3					
	年収ベース(試算値)の比較 ※2			勤続年数(試算値)の比較 ※1		
	公務員 C	民 間 D	C/D	公務員 E	民 間 F	E/F
福井市	—	—	—	—	—	—
うち調理技師	5,856,827円	3,343,300円	1.75	18.9年	8.3年	2.28
うち施設技師	6,086,993円	3,284,300円	1.85	21.0年	11.3年	1.86
うち環境技師	6,609,459円	4,192,600円	1.58	19.1年	9.0年	2.12

※1 民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています。
(平成16～18年の3ヶ年平均)

※2 年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を1.2倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値です。

※3 公務員の職種と民間の職種等については、福井市が正規職員のみを対象としているのに対し、民間データは短期雇用のアルバイト等の非正規職員を含んでおり、また、勤続年数のほか、業務内容、雇用形態等が一致しておらず、単純に比較することはできません。

【賃金構造基本統計調査のデータについて】

賃金構造基本統計調査は、我が国の主要産業に雇用される労働者について、その賃金の実態を労働者の雇用形態、就業形態、職種、性、年齢、学歴、勤続年数及び経験年数別に明らかにすることを目的として、毎年、厚生労働省が実施している調査です。

本表での民間データは、その調査結果である企業規模10人以上、常用労働者のうち一般労働者について集計したものを使用しています。

※「常用労働者」とは、次の各号のいずれかに該当する労働者をいいます。

① 期間を定めずに雇われている労働者

② 1か月を超える期間を定めて雇われている労働者

③ 日々又は1か月以内の期間を定めて雇われている労働者のうち、4月及び5月にそれぞれ18日以上雇用された労働者

※「一般労働者」とは短時間労働者以外の労働者をいいます。

③教育職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
福井市	36.9 歳	289,668 円	328,748 円
福井県	43.4 歳	395,481 円	438,665 円
特例市平均	43.4 歳	357,022 円	412,881 円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、平成19年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。
 また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。

(2) 職員の初任給の状況(平成19年4月1日現在)

区 分		福 井 市	福 井 県	国
一般行政職	大 学 卒	176,800 円	176,800 円	I 種 179,200 円 II 種 170,200 円
	高 校 卒	142,800 円	142,800 円	138,400 円
技能労務職	高 校 卒	142,800 円	145,700 円	—
	中 学 卒	—	137,700 円	—
教 育 職 (幼 稚 園)	大 学 卒	176,800 円	—	—
	高 校 卒	142,800 円	—	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成19年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大 学 卒	254,070 円	318,133 円	387,653 円
	高 校 卒	219,800 円	277,517 円	342,417 円
技能労務職	高 校 卒	— 円	269,113 円	318,990 円
	中 学 卒	— 円	— 円	— 円
教 育 職 (幼 稚 園)	大 学 卒	— 円	— 円	— 円
	高 校 卒	— 円	— 円	— 円

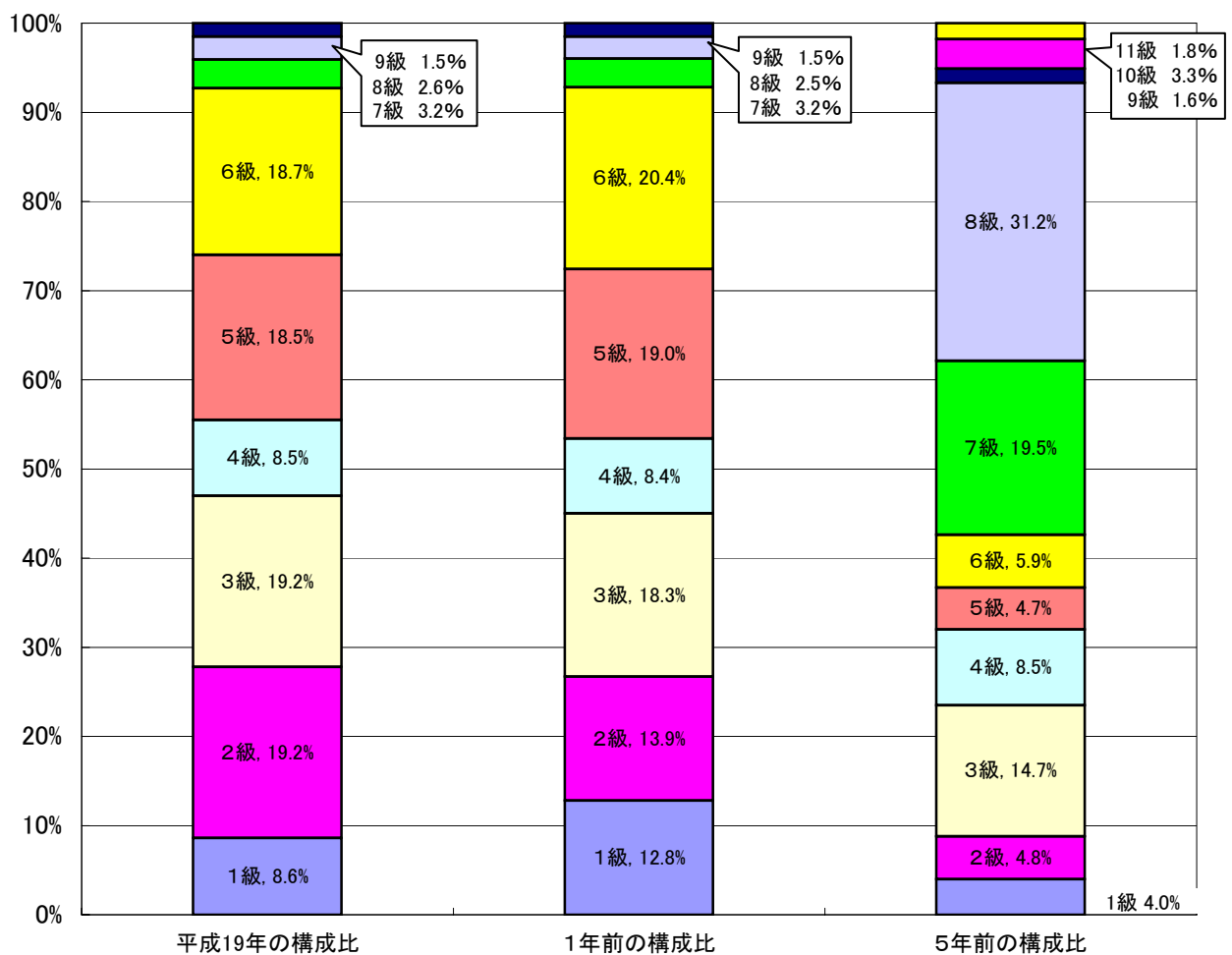
(注) 該当職員が3人以下の区分については、記載していません。

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況（19年4月1日現在）

区 分	代表的な職名	職員数	構成比
1 級	主事、技師	114人	8.6%
2 級	主事、技師	255人	19.2%
3 級	主査	255人	19.2%
4 級	副主幹	113人	8.5%
5 級	主幹	245人	18.5%
6 級	課長、副課長、主任	248人	18.7%
7 級	課長	42人	3.2%
8 級	次長	34人	2.6%
9 級	部長	20人	1.5%

(注) 福井市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。



(注) 1 平成18年から11級制から9級制に変更しています。（旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合しました。）

2 5年前の構成比は合併前の福井市職員に対する数値です。

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

1. 勤務成績の評定の実施状況

昇任対象者について、能力・意欲に関する人事評価を実施しています。
(全職員に対する人事評価を準備中です。)

2. 昇給への勤務成績の反映状況

昇給は、それぞれの職員の勤務成績の証明に基づき、職員を次のAからEまでの昇給区分に決定して行います。

- A：勤務成績が極めて良好である職員
- B：勤務成績が特に良好である職員
- C：勤務成績が良好である職員
- D：勤務成績がやや良好である職員
- E：勤務成績が良好でない職員

ただし、現在の上位判定は、1の人事評価に基づき昇任した職員（昇給区分B）のみとしています。

4 職員の手当の状況（全会計）

(1) 期末手当・勤勉手当

福 井 市	福 井 県	国
1人当たり平均支給額(18年度) 1,735 千円	1人当たり平均支給額(18年度) 1,886 千円	—
(18年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 (1.6)月分 勤勉手当 1.45 月分 (0.75)月分	(18年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 (1.6)月分 勤勉手当 1.45 月分 (0.75)月分	(18年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 (1.6)月分 勤勉手当 1.45 月分 (0.75)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 20%（部長級の期末手当のみ）	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 15～25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。

【参考】勤勉手当への勤務実績の反映状況

監督する地位にある者の勤務成績に関する内申及び別に定める下位基準により、成績区分を「良好である職員」と「良好でない職員」とに区分して成績率を決定し、勤勉手当を支給しています。

(2) 退職手当（平成19年4月1日現在）

福 井 市	国
(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 23.50 月分 30.55 月分 勤続25年 33.50 月分 41.34 月分 勤続35年 47.50 月分 59.28 月分 最高限度額 59.28 月分 59.28 月分 その他の加算措置 ・定年前早期退職特例措置（2～20%加算） 1人当たり平均支給額 7,582 千円 26,394 千円	(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 23.50 月分 30.55 月分 勤続25年 33.50 月分 41.34 月分 勤続35年 47.50 月分 59.28 月分 最高限度額 59.28 月分 59.28 月分 その他の加算措置 ・定年前早期退職特例措置（2～20%加算）

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、18年度に退職した職員に支給された平均額です。

(3) 地域手当

(平成19年4月1日現在)

支給実績(18年度決算)		116,347 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		43,938 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
東京都特別区	14 %	1 人	14 %
福井市	2 %	2,605 人	2 %

(平成22年度の制度完成時)

支給対象地域	支給率	国の制度(支給率)
福井市	3 %	3 %

(注) 国の制度では、平成22年度での完成を目指して平成18年度から支給率を段階的に引き上げることとしています。

(4) 特殊勤務手当 (平成19年4月1日現在)

支給実績(18年度決算)		102,627 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		84,956 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(18年度)		45.7 %	
手当の種類(手当数)		36	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
賦課調査手当	税務事務所、介護保険課に所属する職員	庁外での賦課調査業務	330円/日
滞納整理業務手当	税務事務所、介護保険課に所属する職員	市税等の徴収業務	380円/日
差押業務手当	税務事務所、介護保険課に所属する職員	差押の業務	450円/件
放射線取扱手当	保健センターに所属する職員	放射線を照射する作業	230円/日
防疫作業手当	保健センター、農林水産部に所属する職員	感染症等への対応業務	300円/回
特殊自動車運転手当	大型特殊自動車等の運転作業に従事した職員		300円～500円/日
清掃作業手当	環境事務所に所属する職員	廃棄物の収集・運搬・処理業務	1,400円/日
社会福祉業務手当	福祉事務所に所属する職員	生活保護業務、ふれ愛園の業務	380円～800円/日
乳児保育業務手当	保育士	保育園での乳児の保育業務	3,500円/月
汚染作業手当	下水道部に所属する職員	下水道管さよ等の清掃業務等	450円/日～1,600円/回
飼育作業手当	建設部に所属する職員	足羽山遊園地での動物の飼育業務	380円/日
危険作業手当	高所作業、毒物・火薬・高圧ガスの取扱等の危険作業		250円/日
井水等水量調査手当	下水道部に所属する職員	使用水量の調査認定作業等	250円/日～600円/件
資格専任手当	ボイラー取扱主任者、電気主任技術者として選任され、資格者としての業務に専任したとき		2,200円/月
除雪作業手当	除雪作業に従事した職員	警報発令下・夜間の除雪作業等	300円～600円/日
用地交渉手当	土地の取得等の交渉業務に従事する職員	土地の取得等の交渉業務	400円/日
発掘手当	文化課に所属する職員	遺跡での発掘業務	250円/日
行旅病人及び行旅死亡人取扱い手当	社会福祉課の職員	行旅病人の救護または行旅死亡人の処置業務	1,500円/日～3,500円/体
深夜勤務手当	クリーンセンターに所属する職員	正規の勤務時間における夜間の塵芥処理等の業務	1,000円/勤務
特殊現場作業手当	建設部に所属する職員	道路のアスファルト舗装補修作業	300円/日
保育業務手当	保育士	保育園での保育業務	4,500円/月

幼児保育手当	幼稚園教諭	幼稚園での保育業務	3,000円/月
特殊施設勤務手当	正規の勤務時間が1週間を通して交替制勤務とされている場合、年末年始に勤務した場合		12,000円/月、2,000円/日
災害出動手当	災害時の庁外での救助、復旧、調査等の業務		500円/日
医療業務手当	医師	診療業務	15万円以内/月
消防業務手当	消防職員	消防の業務	2,000円～10,000円/月
メーター点検手当	企業局に所属する職員	ガス及び水道の検針業務	240円/日
供給停止等業務手当	企業局に所属する職員	ガス及び水道の停止業務	450円/件
夜間修繕手当	企業局に所属する職員	夜間の修繕作業	360円/件
ガス作業手当	企業局に所属する職員	ガスの製造、供給設備の修理等の作業	180円～1,550円/日
需要開発手当	企業局に所属する職員	ガス需要開発業務	300円/日
保安勤務手当	企業局に所属する職員	夜間・休日の事故等の保安処理	1,400円～11,020円/回
特殊施設勤務手当(企業局)	企業局に所属する職員	交替制の勤務	12,000円/月
資格専任手当(企業局)	企業局に所属する職員	ガス主任技術者等の資格取得者	3,000円～8,000円/月
特定化学物質等取扱手当	企業局に所属する職員	苛性ソーダ等を取扱う業務	300円/日
緊急呼出手当	企業局に所属する職員	緊急呼出により出動しての調査・復旧の業務	700円/回

(5) 時間外勤務手当

支給実績(18年度決算)	971,379 千円
職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	364 千円
支給実績(17年度決算)	720,975 千円
職員1人当たり平均支給年額(17年度決算)	345 千円

(6) その他の手当（平成19年4月1日現在）

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (18年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (18年度決算)
管理職 手 当	給料月額10/100～23/100	異なる	<国> 管理・監督の地位にある職員に支給 (行政職俸給表(一)) 月額 46,300円～139,300円	千円 253,307	円 784,232
初任給 調整手当	医師 月額216,000円以下	同じ		千円 4,320	円 2,160,000
扶養手当	扶養親族のある職員に支給 ・配偶者 13,000円 ・その他の扶養親族 6,000円～11,000円 満16歳年度初めから満22歳年度末までの子1人につき、5,000円を加算	同じ		千円 268,590	円 212,157

賃貸住宅、自宅に居住する職員	千円	円
----------------	----	---

住居手当	に支給 1 借家等の場合 ・家賃が23,000円以下の場合 家賃額－12,000円 ・家賃23,000円を超え55,000円未満 (家賃額－23,000円)×1/2 +11,000円 ・家賃55,000円以上 27,000円	同じ		110,452	101,612
	2 自宅の場合 3,000円	異なる	<国> 2,500円 (新築・購入から5年間に限る)		
通勤手当	通勤のため、交通機関又は交通用具(乗用車等)を利用している職員に支給 1 電車・バスを利用する場合 運賃等相当額55,000円までは全額、超える部分は半額支給 2 乗用車等を利用する場合 使用距離に応じて2,000円以上を支給 3 公共交通機関と乗用車等を併用する者で、有料駐車場を利用する場合 駐車料金等加算(3,000円を限度)	異なる	<国> 1 電車・バスを利用する場合 運賃等相当額55,000円まで支給 2 乗用車を利用する場合 使用距離に応じて、2,000円～24,500円を支給 3 駐車料金の加算なし	千円 230,862	円 97,815
単身赴任手当	異動に伴い転居し、やむを得ない事情により配偶者と別居し単身で生活する職員に支給 配偶者宅との距離により月額23,000円～68,000円	同じ		千円 492	円 492
夜勤手当	正規の勤務時間として深夜に勤務する職員に支給 1時間当たりの給与額の25/100	同じ		千円 34,046	円 96,998
宿日直手当	宿日直勤務を行う職員に支給 1回 5,900円	異なる	<国> 普通宿日直勤務 1回 4,200円	千円 22,957	円 25,451
災害派遣手当	災害応急対応策又は災害復旧のため福井市に派遣された国又は他の地方公共団体の職員が住所又は居所を離れて福井市の区域に滞在することを要する場合に支給 1日 2,430円～4,000円	同じ		千円 0	円 0
寒冷地手当	平成17年3月1日施行の給与条例の改正による寒冷地手当の廃止以前より支給を受けていた職員に、経過措置により年度毎に減額した額を支給(支給月 11月～翌年3月) 100円～13,560円	同じ		千円 56,950	円 37,234

5 特別職の報酬等の状況（平成19年4月1日現在）

区 分		給 料 月 額 等	
給 料	市 長	1,058,000 円	(参考)特例市における最高／最低額
	副 市 長	874,000 円	1,130,000 円 ／ 736,800 円 950,000 円 ／ 722,500 円
報 酬	議 長	740,000 円	851,000 円 ／ 536,000 円
	副 議 長	670,000 円	769,000 円 ／ 468,000 円
	議 員	630,000 円	680,000 円 ／ 433,400 円
期 末 手 当	市 長	(18年度支給割合) 3. 35月分	
	副 市 長	(18年度支給割合) 3. 35月分	
退 職 手 当	市 長	(算定方式) 1,058,000円×在職月数×0. 5	(1期の手当額) 25,392,000 円 (支給時期) 任期毎
	副 市 長	874,000円×在職月数×0. 3	12,585,600 円 任期毎
備 考			

(注) 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期（4年＝48月）勤めた場合における退職手当の見込額です。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

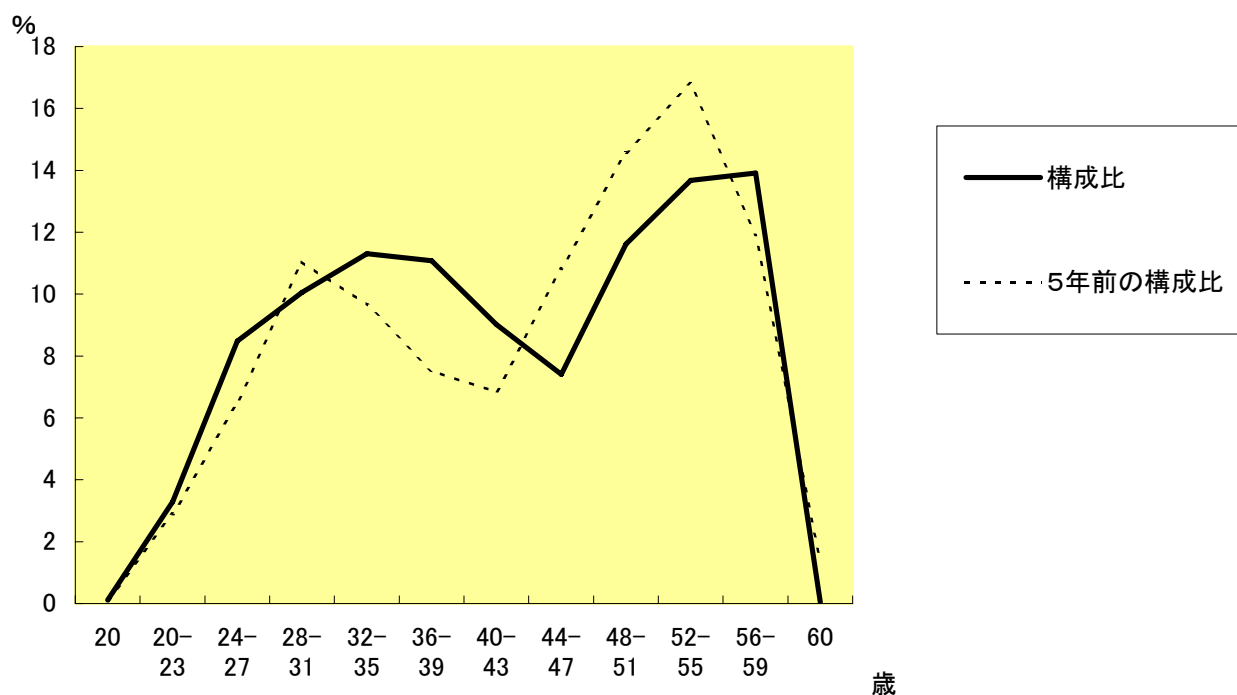
(各年4月1日現在)

区 分 部 門			職員数		対前年 増減数	主な増減理由
			平成18年	平成19年		
普通会計部門	一般行政部門	議 会	19	19	0	組織の統廃合による減員等 △ 6 組織の統廃合による減員等 △ 4 支所の賦課事務を本庁へ移管したことによる減員等 △ 1 園児数に応じた適正配置による減員等 △ 10 ごみ収集の民間委託拡大による減員等 △ 5 勤労青少年ホームと勤労婦人センターの廃止による減員 1 全国植樹祭の開催準備に伴う増員等 △ 3 中小企業指導部門の縮小による減員等 △ 7 組織の統廃合による減員等
		総 務	380	374	△ 6	
		税 務	102	98	△ 4	
		民 生	456	455	△ 1	
		衛 生	174	164	△ 10	
		労 働	11	6	△ 5	
		農林水産	87	88	1	
		商 工	57	54	△ 3	
		土 木	219	212	△ 7	
		計	1,505	1,470	△ 35	<参考> 人口1万人当たり職員数 55.21 人 (特例市の人口1万人当たり職員数 46.87 人)
	教育部門	387	377	△ 10	小学校職員の非常勤・再任用化による減員等	
	消防部門	350	353	3	消防防災強化に伴う増員等	
	小 計	2,242	2,200	△ 42	<参考> 人口1万人当たり職員数 82.63 人 (特例市の人口1万人当たり職員数 67.73 人)	
公営企業等部門	病院 水道 下水道 その他	病 院	6	0	△ 6	2診療所の廃止に伴う減員
		水 道	121	114	△ 7	運転業務の一部民間委託に伴う減員等
		下水道	128	122	△ 6	運転業務の一部民間委託に伴う減員等
		その他	160	181	21	国保・老人保健・区画整理・ガス事業の強化に伴う増員等
	小 計	415	417	2		
合 計			2,657 [3,181]	2,617 [3,181]	△ 40 [0]	<参考> 人口1万人当たり職員数 98.29 人

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数です。

2 []内は、条例定数の合計です。

(2) 年齢別職員構成の状況（平成19年4月1日現在）



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	3人	86人	222人	263人	296人	290人	236人	194人	304人	358人	364人	1人	2,617人

(3) 定員管理の数値目標及び進捗状況

①平成18年2月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成18年2月1日 職員数	平成22年4月1日 職員数	純減数	純減率
2,694人	2,569人	125人	4.6%

②定員管理の数値目標の年次別進捗状況（実績）の概要

区分		18年2月1日 計画始期	18年4月1日 1年目	19年4月1日 2年目	20年4月1日 3年目	21年4月1日 4年目	22年4月1日 5年目	18.2.1～ 22.4.1 計	(参考) 数値目標
全部門	減員		△ 98	△ 106				△ 204	
	増員		80	65				145	
	差引 (進捗率)		△ 18 (14.4%)	△ 41 (47.2%)				△ 59 (47.2%)	△ 125
	職員数	2,694	2,676	2,635					2,569

- (注) 1 計画期間は、平成18年2月1日（市町村合併）～平成22年4月1日です。
- 2 職員数については、(1)の「部門別職員数の状況と主な増減理由」の表や(2)の「年齢別職員構成の状況」の表とは異なり、他団体に派遣している職員や職員団体役員の専従許可を受けている職員を含みます。
- 3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降現年までの職員増減数の累計を示すものです。

7 公営企業職員の状況

(1) ガス事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 17年度の総費用に占 める職員給与費比率
18年度	千円 3,546,679	千円 △ 434,414	千円 284,680	% 8.0	% 8.6

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)市町村平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
18年度	人 43	千円 178,781	千円 31,662	千円 74,237	千円 284,680	千円 6,620	千円 6,789

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含みません。
2 職員数は、平成19年3月31日現在の人数です。

イ 特記事項

特になし

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（平成19年4月1日現在）

区 分	平 均 年 齢	基本給	平均月収額
福 井 市	43.2 歳	361,217 円	551,705 円
市町村平均(政令指定都市を除く)	43.3 歳	362,328 円	566,237 円

- (注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

福 井 市	市町村平均（政令指定都市を除く）
1人当たり平均支給額(18年度) 1,726 千円	1人当たり平均支給額(18年度) 1,701 千円
(18年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 (1.6)月分 勤勉手当 1.45 月分 (0.75)月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 20%（部長級の期末手当のみ）	

- (注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。

イ 退職手当（平成１９年４月１日現在）

福 井 市			市町村平均（政令指定都市を除く）
（支給率）	自己都合	勸奨・定年	
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	
その他の加算措置			
・定年前早期退職特例措置（2～20%加算）			
1人当たり平均支給額		6,235 千円	1人当たり平均支給額 7,770 千円

（注）退職手当の１人当たり平均支給額は、１８年度に退職した職員に支給された平均額です。

ウ 地域手当

（平成１９年４月１日現在）

支給実績(18年度決算)		1,869 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		43,465 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
福井市	2 %	43 人	2 %

（平成２２年度の制度完成時）

支給対象地域	支給率	一般行政職の制度(支給率)
福井市	3 %	3 %

（注）国の制度では、平成22年度での完成を目指して平成18年度から支給率を段階的に引き上げることとしています。

エ 特殊勤務手当（平成１９年４月１日現在）

支給実績(18年度決算)		708 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		23,600 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(18年度)		69.8 %	
手当の種類(手当数)		13	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
メーター点検手当	企業局に所属する職員	ガスの再検針業務	240円/日
供給停止等業務手当	企業局に所属する職員	ガスの停止業務	450円/件
夜間修繕手当	企業局に所属する職員	夜間の修繕作業	360円/件
ガス作業手当	企業局に所属する職員	ガスの製造、供給設備の補修等の業務	180円～1,550円/日
需要開発手当	企業局に所属する職員	ガス需要開発業務	300円/日
保安勤務手当	企業局に所属する職員	夜間・休日の事故等の保安処理	1,400円～11,020円/回
特殊施設勤務手当(企業局)	企業局に所属する職員	交替制の勤務	12,000円/月
資格専任手当(企業局)	企業局に所属する職員	ガス主任技術者等の資格取得者	3,000円～8,000円/月
緊急呼出手当	企業局に所属する職員	緊急呼出により出動しての調査、復旧の業務	700円/回
危険作業手当	高所作業、毒物・火薬・高圧ガスの取扱等の危険作業		250円/日
用地交渉手当	企業局に所属する職員	土地の取得等の交渉業務	400円/日
災害出動手当	災害時の庁外での救出、復旧、調査等の作業		500円/日
滞納整理業務手当	企業局に所属する職員	料金等の徴収業務	380円/日

オ 時間外勤務手当

支給実績(18年度決算)	13,850 千円
職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	322 千円
支給実績(17年度決算)	13,396 千円
職員1人当たり平均支給年額(17年度決算)	311 千円

カ その他の手当 (平成19年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	一般行政職 の制度との 異同	一般行政 職の制度 と異なる 内容	支給実績 (18年度決算)	支給職員1人当 り平均支給年額 (18年度決算)
管理職手当	4(6)に同じ	同	—	2,354 千円	784,667 円
扶養手当		同	—	5,738 千円	212,519 円
住居手当		同	—	1,725 千円	71,875 円
通勤手当		同	—	4,285 千円	119,028 円
夜勤手当		同	—	0 千円	0 円
寒冷地手当		同	—	1,133 千円	35,406 円

④定員管理の数値目標及び進捗状況

福井市としての目標のみ設定

→ 6(3) ① ② を参照

(2) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 17年度の総費用に占 める職員給与費比率
18年度	千円 4,816,167	千円 218,732	千円 783,224	% 16.3	% 17.3

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
18年度	人 117	千円 490,066	千円 86,754	千円 206,404	千円 783,224	千円 6,694

(参考)市町村平均 一人当たり給与費
千円 6,895

(注) 1 職員手当には退職給与金を含みません。

2 職員数は、平成19年3月31日現在の人数です。

イ 特記事項

特になし

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（平成19年4月1日現在）

区 分	平 均 年 齢	基本給	平均月収額
福 井 市	42.3 歳	362,464 円	558,228 円
市町村平均(政令指定都市を除く)	45.3 歳	375,666 円	572,943 円

（注）平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

福 井 市	市町村平均（政令指定都市を除く）
1人当たり平均支給額(平成18年度) 1,764 千円	1人当たり平均支給額(平成18年度) 1,785 千円
(18年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 (1.6)月分 勤勉手当 1.45 月分 (0.75)月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 20%（部長級の期末手当のみ）	

（注）（ ）内は、再任用職員に係る支給割合です。

イ 退職手当（平成19年4月1日現在）

福 井 市	市町村平均（政令指定都市を除く）
(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 23.50 月分 30.55 月分 勤続25年 33.50 月分 41.34 月分 勤続35年 47.50 月分 59.28 月分 最高限度額 59.28 月分 59.28 月分 その他の加算措置 ・定年前早期退職特例措置（2～20%加算） 1人当たり平均支給額 8,191 千円	1人当たり平均支給額 16,217 千円

（注）退職手当の1人当たり平均支給額は、18年度に退職した職員に支給された平均額です。

ウ 地域手当

（平成19年4月1日現在）

支給実績(18年度決算)		5,022 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		42,923 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
福井市	2 %	117 人	2 %

（平成22年度の制度完成時）

支給対象地域	支給率	一般行政職の制度(支給率)
福井市	3 %	3 %

（注）国の制度では、平成22年度での完成を目指して平成18年度から支給率を段階的に引き上げることとしています。

エ 特殊勤務手当（平成１９年４月１日現在）

支給実績(18年度決算)		6,125 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		73,795 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(18年度)		70.9 %	
手当の種類(手当数)		12	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
メーター点検手当	企業局に所属する職員	水道の再検針業務	240円/日
供給停止等業務手当	企業局に所属する職員	水道の停止業務	450円/件
夜間修繕手当	企業局に所属する職員	夜間の修繕作業	360円/件
保安勤務手当	企業局に所属する職員	夜間・休日の事故等の保安処理	1,400円～11,020円/回
特殊施設勤務手当(企業局)	企業局に所属する職員	交替制の勤務	12,000円/月
資格専任手当(企業局)	企業局に所属する職員	給水装置工事主任技術者等の資格取得者	3,000円～8,000円/月
特定化学物質取扱手当	企業局に所属する職員	苛性ソーダ等を取扱う業務	300円/日
緊急呼出手当	企業局に所属する職員	緊急呼出により出動しての調査、復旧の業務	700円/回
危険作業手当	高所作業、毒物・火薬・高圧ガスの取扱等の危険作業		250円/日
用地交渉手当	企業局に所属する職員	土地の取得等の交渉業務	400円/日
災害出動手当	災害時の庁外での救出、復旧、調査等の作業		500円/日
滞納整理業務手当	企業局に所属する職員	料金等の徴収業務	380円/日

オ 時間外勤務手当

支給実績(18年度決算)	32,890 千円
職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	281 千円
支給実績(17年度決算)	30,948 千円
職員1人当たり平均支給年額(17年度決算)	262 千円

カ その他の手当（平成１９年４月１日現在）

手 当 名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (18年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (18年度決算)
管理職手当	4(6)に同じ	同	—	7,859 千円	785,900 円
扶養手当		同	—	13,811 千円	212,477 円
住居手当		同	—	5,078 千円	105,792 円
通勤手当		同	—	11,084 千円	105,562 円
夜勤手当		同	—	2,532 千円	211,000 円
寒冷地手当		同	—	2,881 千円	38,413 円

④定員管理の数値目標及び進捗状況

福井市としての目標のみ設定

→ 6(3) ① ② を参照